

青春の答え: 私たちの歩んだ道



小学生時代

ティーンズに通い始めたのは小学校6年生の頃でした。初めてのお仕事体験で、『KYOKUL』という通販のお仕事をやったことが印象に残っています。電話を使って注文を受付したり、文房具の検品をしたり、梱包発送の準備をしたりしました。忘れてしまっていたけど、「実際に電話対応をしてみて、業務の流れがよくわかった」と感想を話していたみたいです。他にも、漫画家アシスタントのお仕事とか、カフェのお仕事とか、保育園のお仕事とかいろいろやったのを覚えています。

あとは、平日と週末と両方来ていたのですが、週末に来ている女の子で平日も同じ曜日に来る子がいて、一緒に話すようになりました。

中学生時代

中学生くらいからティーンズでタイピングの練習を始めました。アニメの曲とかの歌詞でタイピングできるゲームがあって、それで好きなアニメのオープニング曲とかで練習していました。曲によって難易度がぜんぜん違うからそれが大変でした。

最初は指の位置が不安定だったけど、毎回練習していたら、少しずつ早く正確に打てるようになりました。ホームポジションを意識しながら、見ないようにしてタイピングすることを意識していました。練習の成果が出て、学校とか普段パソコンを使う時にも、タイピングが速くなって効率よく作業が進められるようになりました。

あとは、ファッションコーディネートアプリで、いろんなテーマでコーディネートをしていました。例えば「秋」というテーマでイメージに合った服とか髪型とかを選んで、どうやって選んだかとか、理由とかを言葉で説明することで、説明する力もアップしたと思います。

学校では美術部に入りました。もともと絵を描くのが好きでよく描いていました。最初は技術的に不安もありましたが、油絵とか模写とかいろんな作品に挑戦しました。他の部員の子たちともいろいろ意見交換したりしながら、自分に合うスタイルを見つけていきました。普段は人物のイラストをタブレットで書いたりすることが多いです。

お仕事体験では「経理部」のお仕事で、伝票整理や帳簿記入を通して正確さや注意力の大切さを実感しました。また、先輩からアドバイスももらいました。

高校生時代

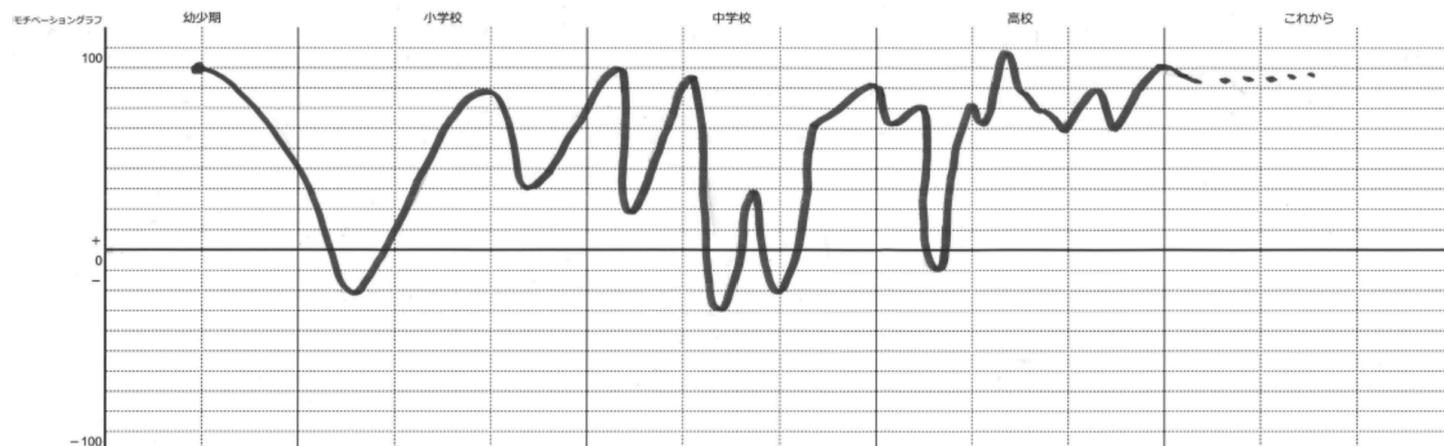
高校に入ってから、進路準備として学校を探したり、学校が決まってからはエントリーシートや面接の対策もしていきました。結果的に、高校に学校紹介に来ていた専門学校に進学することになりました。

エントリーシートの修正では、自分の強みや経験をより分かりやすく伝えるために工夫し、自信を持って提出できる内容に仕上げました。お花に関わる専門学校なので、将来に向けて花の種類について調べてまとめたりもしています。アルバイトにも色々挑戦もしました。

ティーンズの後輩へ一言

「高校に入ったらすぐに進路の話になるから、気持ちの準備をしておくといいです！」

18年間のモチベーショングラフ



C.Mさん

公立小 ⇒ 中高一貫校 ⇒ 専門学校

利用時期: 小6～高3 参加プログラム: 平日個別セッション+週末お仕事体験

ティーンズで行っていたこと: イラスト製作/テスト対策/進路相談

どういう時に頑張れる?: テスト前とかイベント係

何をするのが好き?: スキーと絵とディズニー

強み: やることはやる、楽しむことは楽しむ

弱み: 勉強はあとまわし

どんな将来を過ごしたい?: 仕事をがんばる